

[002]言語科学表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/6796095>

出版情報：言語科学. 2, 1966-03-05. The Group of Linguistic Studies General Education
Department, Kyushu University

バージョン：

権利関係：



九大教養部言語研究会例会

◇第8回(昭40・4・21)

言葉と存在 — シュテファン・ゲオルゲの一つの
詩に対するハイデッガーの解釈を中心として — 習 田 達 夫

◇第9回(昭40・6・30)

Volksetymologie について 山 川 丈 平

◇第10回(昭40・9・27)

上代日本語における二、三の問題 森 山 隆

◇第11回(昭40・10・27)

標準語の問題 (英 語) 西 原 忠 毅
" (中国語) 那 須 清

◇第12回(昭40・11・27)

アメリカ言語学の歩み 林 哲 郎

◇第13回(昭40・12・22)

スペイン語散歩2時間 永 野 芳 郎

◇第14回(昭41・1・26)

英文法訳語の変遷 — 八品詞を中心として — 井 田 好 治

九州大学教養部言語研究会規約

第 1 条 本会は九州大学教養部言語研究会と称する。

第 2 条 本会は言語の総合研究および会員の相互研鑽を計ることを目的とする。

第 3 条 本会は右の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 例会その他種々の会合
2. 会報の発行
3. 関係諸団体との連絡
4. その他必要な事業

第 4 条 本会の会員は九州大学教養部教官とする。

第 5 条 本会には次の役員をおく。

1. 代表者 1 名
2. 庶 務 1 名
3. 会 計 1 名

第 6 条 役員の任期は1年とする。但し重任をさまたげない。

第 7 条 本会の事務所は九州大学教養部におく。